



令和2年度



学校評価

【学校教育目標】

21世紀をたくましく生き抜いていける子ども

たくましさ＝柔軟な対応力⇔意思決定力，コミュニケーション力

【学校経営方針】

1 子どもたちが生き生きと学び、力をつけていく学校づくり

- ① 「からだづくり」「こころづくり」「あたまづくり」を3本の柱として、どちらに偏ることなく、がっちりとしたたくましい子どもの育成に努める。
- ② 子どもたちの心のふるさとになるような、魅力ある学校づくりを目指す。

2 チーム勝小(子ども・教師・保護者・地域が力を合わせて学校をつくる)

- ① 子どもと教師，子どもと子ども，教師と教師，教師と保護者の心の絆を深め合い，心を合わせ，力を合わせて学校づくりを推進する。
- ② 地域の教育力を生かした活動を推進し，地域に根ざした学校づくりを推進する。
- ③ 笑顔で子どもと向き合う心身ともに健康な教職員集団

本年度も残すところあとわずかとなりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力に対し、改めて感謝申し上げます。

さて、本校の学校教育目標である「21世紀をたくましく生き抜いていける子ども」の「たくましさ」をその場にに応じた「柔軟な対応力」と捉え、その力を育成するため、普段の授業や様々な行事において、子ども達が「意思決定する場」や「コミュニケーション力を身に付ける場」を設けることを意識しながら取り組んできました。過日、皆様からいただいた貴重なご意見を今後の学校運営の面で参考にさせていただき、保護者の皆様や地域の皆様と共に、勝田台小学校のすべての子ども達を「たくましい子」に育成するために努力してまいります。

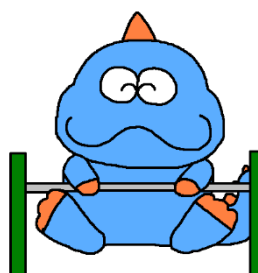
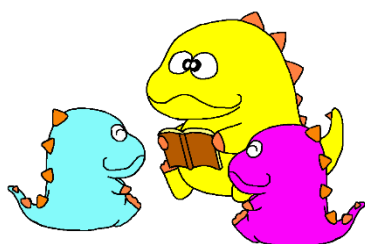
学校評価 児童アンケート集計

集計結果（数字は％）

（ア・・よくあてはまる イ・・だいたいあてはまる ウ・・あまりあてはまらない エ・・あてはまらない）

	項目	ア	イ	ウ	エ	プラス評価 (ア+イ) %	マイナス評価 (ウ+エ) %
学 校	1 学校に来るのが楽しい。	54	34	9	2	88	11
	2 先生や友達に明るく元気のよいあいさつをしている。	49	38	11	1	87	12
	3 勉強がよくわかる。	44	40	11	4	84	15
	4 先生や友達の話最後まできちんと聞いている。	61	33	5	1	94	6
	5 思ったり、考えたりしたことを、相手（先生や友達など）に、わかりやすく話すことができる。	34	45	17	4	79	21
	6 休み時間は外で運動したり、遊んだりしている。	77	15	4	3	92	7
	7 本を読むことが好きである。	63	23	9	5	86	14
	8 だまってきびきび、そうじをしている。	38	45	12	4	83	16
	9 学校のきまりや約束事をしっかり守っている。 （ろうか歩行・時間を守るなど）	56	35	6	2	91	8
	10 自分のよさや友達のよさを見つけ、友達と仲よく生活している。	66	27	5	1	93	6
家 庭	11 早寝早起きをしている。	49	33	14	4	82	18
	12 朝ごはんは必ず食べている。	84	10	3	2	94	5
	13 家の手伝いをしている。	47	34	13	5	81	18
	14 音読やドリル、プリントなどの家庭学習をきちんとやっている。	61	27	9	2	88	11

※かがやき学級の児童はそれぞれの学年で集計を行った。

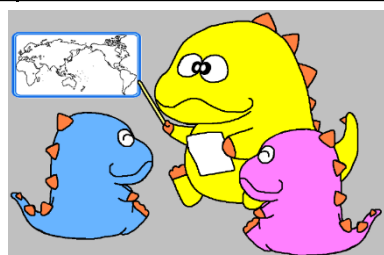


学校評価 保護者アンケート集計

集計結果（数字は％）

（ア・・・よくあてはまる イ・・・だいたいあてはまる ウ・・・あまりあてはまらない エ・・・あてはまらない）

		項目	ア	イ	ウ	エ	プラス評価 (ア+イ) %	マイナス評価 (ウ+エ) %
学校運営	1	学校は教育方針や教育活動をわかりやすく伝えている。（学校便り、学年便り、ホームページ等）	35	57	4	0	92	4
	2	教職員は、教育に熱心に取り組んでいる。	40	53	4	0	93	4
	3	学校は、事故防止や安全に努めている。（一斉メール、登下校時、PTAとの連携等）	43	52	2	0	95	2
	4	保護者が、子どもの悩みや問題について、相談しやすい学校になっている。	23	60	13	0	83	13
学習指導	5	学校は、地域人材・地域施設を活用した学習をするなど、保護者や地域との連携を図っている。	21	59	16	0	80	16
	6	学習内容や指導方法が工夫されていて、わかりやすい授業がされている。	23	62	11	0	85	11
	7	子どもは、学習に意欲的に取り組んでいる。	25	49	19	2	74	21
	8	子どもが、進んで学習をしようとする態度（学校・家庭の両方）で育てている。	23	51	22	1	74	23
	9	学校は、子どもの読書時間を確保し、読書活動を推進している。	28	53	13	1	81	14
	10	子どもは、運動に意欲的に取り組んでいる。	46	38	11	1	84	12
生徒指導	11	子どもは、楽しい学校生活を送っている。	49	42	4	0	91	4
	12	学校は、子ども一人一人を大切にできる姿勢で指導にあたっている。	28	58	10	0	86	10
	13	学校は、あいさつ等、集団生活のルールやマナーを遵守する心を育成している。	34	56	6	0	90	6
	14	学校は、人権や命の大切さを尊重する心を育成し、いじめ防止に努めている。	22	64	9	1	86	10
	15	学校は、安全・安心で教育環境が整備されている。	26	62	6	0	88	6
	16	子どもは、基本的な生活習慣（早寝・早起き・あいさつ）が身についている。	34	47	13	2	81	15



《学校評価の考察》

【児童アンケートより】

多くの項目で「あてはまる」、「よくあてはまる」が8割を超える結果となりました。

特に、学校生活における「先生や友達の話最後まできちんと聞いている」、「休み時間は外で運動したり、遊んだりしている」「学校のきまりや約束事をしっかり守っている」、「自分のよさや友達のよさを見つけ、友達と仲良く生活している」は9割を超える結果でした。子どもの意識とともに、教員側が高い意識で指導している項目と言えます。

一方、「思ったり、考えたりしたことを相手にわかりやすく話すことができる」の項目は、他の項目と比べると低い結果となりました。今後、普段の授業や各行事の中で子ども達一人一人が自分の考えを明確にもち、友達に伝える表現力を指導してまいります。

また、家庭生活における「家の手伝い」「早寝、早起き」も子ども達の意識が高いとは言えません。学校からも子ども達へ発達段階に合わせて、指導していく必要があると考えます。

【保護者アンケートより】

在籍児童558名のうち、533名の保護者から回答を得ました。(回答率95.5%)

コロナ禍で大変厳しい状況ではありましたが、おおむね本校の教育活動にご理解をいただいている結果となりました。

情報発信、教職員の熱意、安全管理といった学校運営に関しては9割の評価を得ており、子どもたちが楽しい学校生活を送る、集団生活のルールやマナーを遵守する、といった生徒指導項目についても9割を超える評価をいただいております。

一方で、新型コロナウイルス感染症予防のため行事が減り、保護者が来校する機会が激減してしまったため、今後はより情報発信の多様な形態を模索しながら、さらにその必要性が高まると考えられます。また、地域人材・地域施設を活用した学習の推進や子どもの悩みや問題について相談しやすさについては改善すべき項目であると受け止めております。

特に、教育相談については昨年度からの課題であり、周知方法につきましても改善を試みております。子ども達だけでなく、保護者の方からの教育相談も受け付けており、学校だより等でもお知らせしてまいります。また、「相談しやすさ」については、申し込みの方法や、時間・場所の融通性も改善してお知らせします。

読書活動においては、本を読むことが好きな子が多く、手の空いた時間を読書にあてたり、図書委員会が読み聞かせなどの活動をしたり、本に触れる機会は多くなっています。学級文庫を増やしたり、委員会活動を工夫したりしてより本に親しみやすい環境をつくってまいります。

「学習に意欲的に取り組んでいる」「家庭学習等、進んで学習をしようとする態度」につきましては、今後も継続して学校と家庭が協力して取り組んでまいります。まだ、依然としてさまざまな制限がかかっている中ではありますが、子どもたちがこれからも楽しい学校生活を送り、学習の場を充実させ、真摯にそして、誠実に子ども達や保護者の皆様と向き合い教育活動を推進していきます。

【学校評議員より】

- ・子どもの様子を把握するため、毎月生活アンケートを実施しているのはよい。今後も続けて欲しい。
- ・コロナ禍でも、感染症対策を工夫しながら運動会を行えたのは素晴らしい。
- ・「思ったり、考えたりしたことを相手にわかりやすく伝えたり、話すことができる」という項目については、家庭との連携や協力が必要と考える。